

未来に輝く！ふくしまっ子プロモーション事業

特色のある幼児教育・保育の推進について

色彩を通じて育まれる感性

レッジョ・エミリア・アプローチを取り入れて



社会福祉法人 北中央福祉会 あゆみ保育園

目次

- P3 日本の幼児教育の課題とは？
- P4 レッジョ・エミリア・アプローチとは？
- P5 モンテッソーリ教育との違いとは？
- P6 子どもが主体的な遊びを育む為の関り①
- P7 子どもが主体的な遊びを育む為の関り②
- P8 こどもが主体的な遊びを育む為の関り③
- P9 レッジョ・エミリア・アプローチ を取り入れた
色彩体験①～③
- P10 地域に向けたアプローチ
- P11 ①自主性と創造性、表現力を育むアトリエ広場の設置-1
- P12 ①自主性と創造性、表現力を育む、アトリエ広場の設置-2
- P13 自然立体アート作品 ～昨年度の色彩立体アート作品～
- P14 ②身近な色を探そう色彩探索体験 ～園庭、公園での色探し～
- P15 色彩探索体験 ～色探し・自分だけの色を探す
- P16 色彩探索体験 ～色探し・探した色を描く
- P17 ③色彩体験バスハイク
- P18 ④専門講師による色彩体験教室
- P19 色彩体験教室～専門講師による色彩講習（資料）
- P20 色彩体験教室の取り組み ～昨年度の活動より

引用文献 レッジョ・エミリアの視点から読み解く日本の幼児教育 ― 子どもの主体性と保育者のかかわりに着目して 中坪史典
(広島大学 大学院 教育学 研究科紀要 第三部 第67号 2018 9-16)

日本の幼児教育は、子どもが主体性を持って遊ぶ為の環境づくりや、援助のあり方が重要課題です。（主体的な遊びで子どもが育つ為）

- ・ あゆみ保育園の思い ～子ども達が何度も何度もくじけても、何事にも負けず立ち上がり
一歩一歩、夢のある人生を『あゆみ』育って欲しいと言う願いを込めてあります。
- ・ 本園が長年取り組んできた事業「色彩を通じて育ませる感性」～昨年度は活動を通じて、
①色彩感覚が身につく、②感性が磨かれ豊かに育つ、③多面的な視野が育つ、④脳が刺激
を受けて活性化するなどの、子ども達の成長が見られました。

今年度は、様々な改善点/反省点を踏まえた上で、子ども達が「何度も何度もくじけても、トライしていけるように、新しい取り組み「レッジョ・エミリア・アプローチ」を取り入れた色彩体験活動を展開します。

レッジヨ・エミリア・アプローチ ～大切な3つの理念～

イタリア北部の「レッジヨ・エミリア市」発祥の幼児教育実践法です

個々の意思（自主性）を大切にし育みながら、想像と創造の可能性を体験させる。

※環境は「第3の教師」という概念がある。

- ①**社会性** 子供たちが互いに話し合っ意見を出し合いながら作業を繰り返すことで「自然と社会性や自律性が身につけられる」
- ②**時間** 子供たちのペースで活動を進める「子供の時間感覚に合わせたゆとりある教育」
- ③**権利** 一人ひとりが自由な活動（思い思いの）のできる「子供の権利」を尊重する教育理念。
 - ・ 子供が小集団を形成し「活動的で共同的で反省的な学び」を行う。
（子供たちも記録を活用できて、それを次の学びに活かせるメリットがあります）
 - ・ 子ども、保育者、保護者の相互作用を促し、地域社会との融合を図る目的も含まれる。

モンテッソーリ教育との違いとは？

- ・モンテッソーリ教育とは「**子どもの自主性や興味・関心を伸ばす教育に取り組む**」と言う点で同様です。この「2つの教育」は、何が違うのでしょうか？

レッジョ・エミリア教育

- ・教室だけでなく、**公園などに身近な自然環境も教材として捉える。**
- ・限りない学びの方法や表現方法があると信じ、**一人ひとりの個性を大切にしている。**
- ・モンテッソーリ教育に比べ、アートに重きを持つ。

モンテッソーリ教育

- ・カリキュラムがあらかじめ決められている。
- ・人によって作られた教具（おもちゃ）を教材と捉える。
- ・レッジョ・エミリア教育に比べ、学問に重きを持つ。

子どもが主体的な遊びを育む為の関り①

①一人ひとりを大切にすることが集団に関わる

子どもは活動に挑戦する時「先生、見ていてね」と期待する。

②活動の理解者として、子どもと関わる

今取り組んでいる活動はどのように展開してきたのかを捉えることが重要になる。

③共同作業、子どもと共に共鳴する者として関わる

遊びが充実する為に、子供と一緒に驚いたり、不思議がったり、楽しんだりする事が大切になる。

子どもが主体的な遊びを育む為の関り②

④子供と一緒に、楽しみを分かり合うことで、モデルとしての役割を発揮する。

子供の「先生のようにやってみたい」という思いが、新たな出会いを生み出す。

⑤遊びの援助者として関わる

子どもの興味・関心に沿って、必要な援助を考えたり、子どもの育ちに応じて、助言や一部分だけを手伝うことにより、子供の主体性を促します。

⑥思わず挑戦したくなるような環境を構成する

挑戦したくなるような環境を構成する事が大切となる。

子どもが主体的な遊びを育む為の関り③

⑦子ども達だけで話し合う「ミーティング」の実施

自分達で「グループ」を作り「何を作りたいか?」「どんな活動を行いたいか?」などを話し合い、子ども達の主体性を促しながら、作品作りを行っていきます。

これら「**7つの関り**」を通じて、子ども達に「**新たな発見と感動**」体験させていきます。

話し合いをする子ども達

- ・この色、かわいいね。
- ・「キュウリ」みたいな色だね。
- ・私は「この色」が好きなんだ。
- ・赤と黄色を混ぜてみようよ。
- ・そらの色がいいな～。
- ・この葉っぱを使いたいな～。



レτζヨ・エミリア・アプローチを取り入れた色彩体験①～③

1・自主性と協力性を育むプロジェクト活動

一つのテーマを、数か月～1年といった長期間にわたり、子ども達と保育士、保護者が一緒に掘り下げていく活動。この活動を重ねることで、自主性や協調性が身に付き、探求力を育み、共同活動の中で自分の役割を見出し理解できるようになるとされています。

2・創造性を育む環境作り

保育園ホールに「アトリエ広場（色彩空間）」を設置し、自由に遊びながら想像力を高める活動が行えるような環境を整備します。※思わず挑戦したくなるような環境を構成する。

3・記録を活かすドキュメンテーション（探究活動の経過の記録、記録を振り返り反省、次に活かす）

活動の様子を写真、パネルにして展示。保護者と地域の人々に見える形で掲示する。

（レτζヨ・アプローチでは、子供、親の相互作用を促すことも目的の為）

この3つの特徴を生かした「3種類の色彩体験」を行う事で、子ども達の「内発性」「主体性」「表現力」を育てていきたいと思ひます。

地域に向けたアプローチ

- ・子ども達が作った「作品」は、地域の公共施設、商業施設、集会場などに展示させていただきます。

子ども達の作品は「**地域の大切な資源**」です。「**地域社会**」への「**積極的な情報発信**」が大切となります。

フィンガーペインティング・くじら



フットペインティング・はらぺこあおむし



①自主性と創造性、表現力を育む、アトリエ広場（色彩空間）の設置-1

・ 保育園にアトリエ広場（色彩空間）を設置します。

・ 子ども達が、自分で作りたいものを様々な「素材」を使って表現します。

・ 作った作品は作る過程（写真）や、**子どもの言葉**と一緒に展示します。

（**ドキュメンテーション**）



保護者様に見える形で掲示する事で、より広いコミュニケーションが生まれる効果や、**子ども達の感性でしか発見できない「驚き」**を体験してもらいます。

①自主性と創造性、表現力を育む、アトリエ広場（色彩空間）の設置-2

色彩空間・アトリエを活用して表現できる作品の例（子供たち一人ひとりが作りたい作品を表現します）

・フットペインティング（足型）～はらぺこあおむし

・フィンガーペインティング（手形）～クジラ

・色水を活用した表現作品 ～スイミー



現代は、作品を作らせる際に「こうしなさい」「こうやって作りましょう」と伝え、教える事が多いのではないのでしょうか？「技術的な手作業」の方法を教えているように感じる時もあります。

私たちは、**子どもたち一人ひとりの（思いを受け止め、認めながら）**活動を展開してまいります。**（主体性・自主性を育ませていきます）**

自然立体アート作品

～昨年度の色彩立体アート作品～

イチヨウの葉っぱで「キビタン」を作りました！

みんなで「キビタン」の立体アート作品を作りました。
何度も失敗を繰り返しながら、自分たちで考え「キビタン」を完成させました。この活動を通じて、表現力と創造力、そして色彩感覚を養いました。

活動を通じて得られた、子どもたちの発見と驚きの声

- ・イチヨウの葉っぱは、緑色だったんだよ。
- ・なんで、緑色から黄色に色が変わるんだろう？
- ・イチヨウはなんで匂うのかな？
- ・お父さん葉っぱと赤ちゃん葉っぱがあるんだね。
- ・イチヨウには、花はないのかな？



②身近な色を探そう 色彩探索体験 ～ 園庭、公園での色探し～

赤や黄色の花、緑色の葉、茶色の木の实など、私たちの周りには色々な色があります。

園庭や近くの公園、そして公園までの「行き帰り道」など、子どもたちは、色々な色の变化や、驚きや喜びを体験します。

木の葉が、緑色から茶色に変化したり、畑の野菜が育ったり、花が咲いたり、枯れたりと、**私達から見たら、当たり前**の光景ですが、**子どもたちにとっては、その一瞬一瞬がかけがえのない財産であり、新たな発見の場**でもあります。

※**子ども達が探した色は「自分だけの色」として、一つの作品に仕上げ、アトリエ広場（色彩空間）で展示します。**

②色彩探索体験 色探し ～ 自分だけの色を探す



子ども達一人ひとりが、自分のだけの色を見つける「探索活動」を行っています。

②色彩探索体験 色探し ～ 自分の探した色を描く



様々な色彩用品を活用して、子ども達一人ひとりが、自分で作りたい物を考えて表現します。

③色彩体験バスハイク (4.5歳児)

自然豊かな福島市の「自然の色彩」を子ども達に体験させる目的で、色彩探索バスハイクを行います。

昨年度は、吾妻山の四季の変化を体験することで、色彩感覚を培わせました。

子ども達も、赤や黄色の落ち葉を見て「きれいだね」と目を輝かせていました。

活動を通じて得られた、子どもたちの発見と驚きの声

- ・なんで「緑」「黄」「赤」「茶」色の葉っぱがあるの？
- ・緑色の葉っぱでも、保育園に持って帰れば黄色くなるのかな。
- ・あそこの木、葉っぱが一枚もなくって寒そうだね。
- ・風がふくと葉っぱが落ちるんだね。
- ・落ち葉のプールみたいだね。
- ・茶色い葉を踏むと「ぱらぱら」崩れるんだね。
- ・パパとママともう一回、見にきたいなあ～。

昨年度の活動 吾妻山の紅葉体験



④専門講師による色彩体験教室

活動内容

- ・ 専門講師の指導による色彩体験教室を実施
- ・ 毎月1回実施（0歳～5歳児対象）

①午前10：00～12：00（予定）

園児対象の色彩教室

②午後13：50～15：00（予定）

保育士を対象とした、色彩の講習会

色の基本色（12色）の中から、毎月1色を選定し、色の持つ効果を学び、日々の保育活動に取り入れていく。

講師：岡本宏二

- ・ 1961年 新潟市生まれ
- ・ 1987年 国立犀潟病院付属
リハビリテーション学院卒業
- ・ 1988年 病院勤務
(竹田総合病院、太田総合病院等)
- ・ 2012年 ふくしまをリハビリで元気にする会設立
- ・ 2019年 東京福祉大学院卒業

・ **資格** 作業療法士、保育士、介護支援専門員、感覚
統合療法認定セラピストなど

・ **学位** 児童学修士

・非常勤講師

郡山女子大学、国際医療看護福祉大学校
郡山健康科学専門学校など

講師：笠原広一

- ・ 東京学芸大学 教育学部 准教授

・ 今年度は、アトリエ広場（色彩空間）を活用して、子どもたちの**主体性**を大切にしながら活動を展開していきます。

色彩体験教室 ～ 専門講師による色彩講習 (資料)

色彩体験教室



黄色の世界

黄色の色の効果とは？

黄色の性質

- ・膨張色、進出色、温暖色、興奮色、軽量色のイメージ効果を持っています。
- ・黄色は有彩色の中で一番明るい色です。光や太陽のイメージが浮かびます。
- ・見ているだけで心を弾ませ楽しい気分させてくれるのでコミュニケーションを円滑にしてくれます。
- ・**知性を刺激し**行動を活性化してくれます。昼夜問わず認識しやすいので注意の色として使われます。

黄色の心理効果

- ・集中力を発揮させる。
- ・判断力がUPする。
- ・記憶力を高める。
- ・注意をうながす。
- ・気分が明るくなる。
- ・**五感のなかで聴覚と関係が深いのは黄色です。**
- ・黄色い声援という言葉があるように、明るい声やよく通る音のイメージは黄色に繋がります。



黄色の種類

<p>オフホワイト off white</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 生乾草 ●トーン ベーブル ●説 和 純白ではなく白から黄色がかかった色。純白の白の地の隅にまがける色に用いられる。 	<p>クリーム cream</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 牛乳 ●トーン ベーブル ●説 和 クリーム物の定数は純正種羊なクリーム色が取りまがすが、純正ではない色の比率とすることで決めます。 	<p>クリームイエロー cream yellow</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 すすきいろ ●トーン ライト ●説 和 ほとんどクリーム色に和の色ですが、和の色は薄黄色とされて決めます。黄いろ。
<p>プリムローズイエロー primrose yellow</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 成実薔(あじきむら) ●トーン ライト ●説 和 マスコミ資料の色であるプリムローズから由来する明るい黄色。ハダの割合による効果。 	<p>レモンイエロー lemon yellow</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 黄梨色(きびだいろ) ●トーン ブライト ●説 和 レモンが由来する鮮やかな黄色。イエローより少し薄く、キハダの割合の割合で決める傾向がある。 	<p>イエロー yellow</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 黄色 ●トーン ビビット ●説 和 黄色の基準色のひとつであり黄色の標準色。ハダの割合による効果。
<p>ダンディライオン dandelion</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 たんぽぽ(たんぽぽ) ●トーン トロッド ●説 和 ダンディライオン(たんぽぽ)の根の部分を乾燥させたたんぽぽ根の根を乾燥させた根の色。 	<p>ブライツゴールド bright gold</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 黄金(あまいろ) ●トーン シアーブ ●説 和 輝く黄金のような黄色。黄金の色をイメージする。黄金の色をイメージする。 	<p>サンフラワー sunflower</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 山吹色(やまぶきいろ) ●トーン トロッド ●説 和 トロワワの根の部分を乾燥させた山吹の根の色。ハダの割合による効果。
<p>マスタード mustard</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 芥子色(かいらしいろ) ●トーン シアーブ ●説 和 マスタードは乾燥した芥子(かいらし)の根の色。和名はマスタード根の色。マスタード根の色。 	<p>カーキ khaki</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和 名 黄茶(あわいろ) ●トーン ダブル ●説 和 黄茶(あわいろ)の色。和名は黄茶(あわいろ)の色。 	

黄色から連想する抽象的イメージ

- ・明るい、楽しい、イライラ、のどか、ひょうきん、ゆるみ、安全地帯、可愛らしい
- ・華やか、快活、活発、甘え、危険、奇抜、希望、緊張、軽い、軽率、幸福
- ・酸っぱい、若さ、弱い、注意、転機、発展、不安、明朗、躍動、愉快、幼さ、陽気

黄の性格・キャラクター

黄のイメージからなる性格は次のようなものがあります。
※黄が好きな人の性格もこのような傾向があります。

- ・明るい、フレンドリー、マイペース、ユーモアがある、好奇心旺盛、知識欲が強い
- ・無邪気、お調子者、周りの状況を考えない、毒舌家、知ったかぶり、無神経、
- ・イメージリーダー、自己中心的、浪費が多い、子供っぽい、頭の回転が速い
- ・おしゃべり、寂しがり屋、批評家、冒険好き



色彩体験教室の取り組み ～昨年度の活動より～

専門講師の指導による色彩体験教室を通じて、色彩感覚を養いました。



①引き掻き絵



②色彩粘土遊び



③色彩表現・山の音楽家



④色彩表現・自由画



認知発達レベルに応じた、様々な色彩玩具遊び